

令和6年度版 最近の観光トピックス

県内観光資源に関する新しい情報や話題になった出来事をまとめました。

お出かけや観光案内にぜひご活用ください！

(掲載情報は令和6年度いばらき観光マイスター認定試験の出題範囲に含まれています。)

日立市

スポット

かみね動物園にビーバー舎と展望広場がオープン



令和5年6月にビーバー舎「アメリカビーバーのダム」がリニューアルオープンし、併せて展望広場も整備しました。ビーバー舎では、ビーバーたちが池を泳いだり、木や枝を運んで巣を作る様子を目の前で観察することができます。また、展望広場では、階段状のベンチに腰掛けながら、海と動物園を一望することができます。

日立市

イベント

「日立風流物」が5年ぶりに公開



令和6年4月6日、7日に「第59回日立さくらまつり」が開催され、5年ぶりに「日立風流物」が公開されました。日立風流物は高さ15mの巨大な5層の山車の上で、からくり人形芝居が演じられます。今年は、北町による風流太閤記(表山)と風流花咲爺(裏山)が披露され、会場は、多くの人たちで、にぎわいを見せました。

常陸太田市

スポット

檜山いちご園「いちごハウス」



道の駅ひたちおた内にて2024年1月オープン。檜山いちご園さん自慢のいちごです。選んで楽しい！食べておいしい！いちご摘み取り体験をお楽しみください。
1月上旬～5月下旬ご限定。
水曜、木曜、土曜、日曜の下記時間に営業
(1)10:00～ (2)11:00～
(3)13:00～ (4)14:00～
※生育状況により営業日時が変更となる場合があります。

常陸太田市

スポット

GOLD SAND TOWNSHIP・ナッシュビルカフェ



2023年4月にオープンした、リゾート感溢れるグランピング施設。
道具や食材をはじめ、必要なものはすべて揃っているため、手ぶらで来て楽しめます。
コテージ・バレルサウナ・レストランなど、すべて使い放題。
1日1組限定、1棟貸し切りだからこそ、ゆったりとグランピングを満喫できます。

高萩市

お土産

新たかはぎブランド推奨品について



市の名産「花貫フルーツほおずき」を使用した「花貫フルーツほおずきのバスクチーズケーキ」及び花貫川・大北川の水、阿武隈山地の穏やかな気候を生かして作られた「花貫清流米つきあかり」の2品が新たに高萩ブランド推奨品に認定されました。

高萩市

スポット

はぎビレッジ「オートリゾート」について



はぎビレッジに車中泊も楽しめる新エリア「オートリゾートinはぎビレッジ」が令和5年7月にオープンしました。
県内最大のダム湖「こやま湖」を望む小高い場所であり、車中泊はもちろん、オートキャンプやバーベキューが楽しめます。また、ドッグランも整備されており、ペットと一緒にキャンプも可能です。

北茨城市

イベント

水曜どうでしょうキャラバン2024



2014年から水曜どうでしょうのディレクター率いるキャラバン隊がファンとの絆を深めようと始まった「水曜どうでしょうキャラバン」。この水曜どうでしょうキャラバンが2024年9月15日（日）ついに北茨城市に初上陸！場所は漁業歴史資料館よう・そろーとなっています。イベント当日には様々な催しや飲食の販売なども行う予定です。

北茨城市

スポット

北茨城「チームラボ」常設展・宿泊施設オープン



北茨城市の大津町五浦（いづら）に2024年秋にチームラボによるアートの常設展時や、チームラボの作品とグランピングをかけた温泉水の宿泊施設がオープン予定。

チームラボ 幽谷隠田跡
<https://www.teamlab.art/jp/e/izura/>
五浦 幽谷隠田跡温泉
源泉掛け流し&グランピング
<https://izurahotspring.com/>

常陸大宮市

イベント

ひたち大宮夏まつり／大宮祇園祭ー伝統を未来へー



市制施行20周年記念事業として、関東三大祇園祭である大宮祇園祭の開催にあわせて、北関東最大級500機のドローンショーやグルメ&ビールフェス、ステージイベント等様々な催しを実施します。
開催日 令和6年7月27日（土）午後4時から
※予備日28日（日）

那珂市

イベント

いい那珂かぼちゃフェア2024



那珂市の特産である美味しいかぼちゃを味わうメニューフェアです。
那珂市を中心に約40店舗が参加し、参加店舗では、かぼちゃを使用した限定メニューなどが販売されます。この機会に那珂市のかぼちゃをお召し上がりください。
開催時期は、2024年11月中旬～12月上旬を予定。

大子町

スポット

【大子温泉やみぞホテル】
大子産材を使用したバレルサウナがオープン



大子温泉やみぞホテルの屋外に、大子産材を使用したバレルサウナがオープンしました。地元産材を使用したバレルサウナの設置は、公共施設において県内初の事例となります。水風呂・リクライニングチェアも完備しており、フェンスでプライベートも確保しつつ、屋外の開放感溢れるロケーションで過ごすことができます。

大子町

スポット

【袋田の滝】観瀑トンネル照明・遊歩道リニューアル



日本三名瀑のひとつ「袋田の滝」に通じる観瀑トンネルの照明がリニューアルしました。時間の経過で色が変化する光の演出を取り入れたほか、「恋人の聖地」モニュメント前には赤いブランコを設置し、写真映えするスポットとして話題を呼んでいます。
また、滝に通じる売店通りの遊歩道が整備され、景観・快適性が向上しました。

大子町

スポット

【大子おやき学校】
カフェ「茶イム」とソロキャンプフィールドがオープン



大子おやき学校にカフェとキャンプ場がオープンしました。カフェでは懐かしい学校給食風のメニューを味わうことができます。
また、校庭には新たにソロキャンパー向けのキャンプ場を整備し、趣きのある木造校舎を背景に静かな環境でキャンプを楽しむことができます。

水戸市

スポット

水戸市民会館がオープン



まちなかに、にぎわいや交流を創出する拠点として、令和5年7月2日に水戸市民会館がオープンしました。いつでも気軽に立ち寄り、日常的に使用できる場所として、やぐら広場やラウンジギャラリー等を備えているほか、大ホール（2,000人）や各種会議室等を備え、コンサートやコンベンションの開催も可能な施設です。

水戸市

お土産

水戸市優良観光土産品 新規登録商品



水戸市では、お菓子や納豆、伝統工芸品など、土産品として優良であると認められるものを「水戸市優良観光土産品」としておすすめしています。令和5年度においては、「米粉シフォンケーキ」「いやどうも」「クラフトビール」「ほしいもマドレーヌIMOKO」の4品を新規登録しました。現在、29社58品の商品を登録・推奨しています。

笠間市

スポット

あたごフォレストハウス



「あたごフォレストハウス」は令和6年4月にリニューアルオープン。地元食材を使用したカフェ、笠間市内を一望できる展望デッキ、ハイキング客の拠点施設としてシャワールーム付き更衣室も新設しました。春の桜や冬の雲海にも出会える絶景観光スポットに、山の斜面を利用した遊具で、幅広い年代の方にお楽しみいただけます。

笠間市

スポット

笠間工芸の丘 クラフトカフェリニューアルオープン



令和6年4月29日に、笠間工芸の丘クラフトカフェがリニューアルオープン。地産地消に取り組み、茨城県内の特産品を使用したメニュー内容で、スイーツも充実。笠間焼のうつわで提供いたします。笠間工芸の丘は、ロクロなどの陶芸体験ができるほか、笠間焼や栗菓子等のお土産も充実。センタープラザには、能島征二彫刻ギャラリーを先行開設し、令和7年4月完全リニューアルオープン予定。

ひたちなか市

お土産

お土産品磨き上げプロジェクト「SHIO_KAZE」に新商品が登場

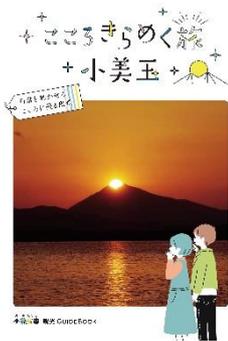


「SHIO_KAZE」とは、ひたちなか市内の事業者と茨城県内のデザイナーがタッグを組み、「市民自らが自慢できる、市の魅力が伝わる」お土産品の開発・磨き上げを行うプロジェクトです。令和5年度で3周年を迎え、新たに6事業者が加わり、合計19事業者となりました。商品は市内の事業者店舗の他、イベント等でも販売しています。

小美玉市

その他

小美玉市観光パンフレット



～輝く出会いを小美玉で～
令和6年3月に新しくできた小美玉市の観光ガイドブックです。小美玉市の観光・イベント情報や小美玉市が誇る食品工場の名品達やお土産、パワースポットなどたくさん魅力が詰まった1冊になっています。小美玉市にお越しの際はぜひご覧ください。

小美玉市

イベント

第1回おみたま花火大会



「新たな魅力を今、おみたまの空へ」をテーマに世界に輝いた名花火師による華やかな湖上花火を打ち上げました。市内・市外から多くの方にご来場いただき盛況のうちに終えることができました。

茨城町

スポット

茨城町「潤沼自然公園」に新たな複合遊具がオープン



潤沼自然公園わいわい広場に新たな複合遊具がオープンしました。児童用・幼児用それぞれの年齢にあわせた複合遊具があり、遊び方もいろいろです。ぜひ遊びに来てください。

茨城町

スポット

茨城町「潤沼自然公園キャンプ場」シャワー室がリニューアル



公園に併設し、自然の中でアウトドア体験が楽しめる潤沼自然公園キャンプ場。利用者の利便性向上のため、キャンプ場内のシャワー室と脱衣所がリニューアルしました。キャンプ場ご宿泊の際は、ぜひ、ご利用ください。

大洗町

イベント

大洗海上花火大会

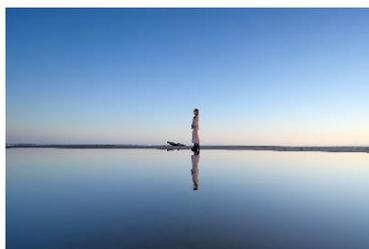


内閣総理大臣賞最多受賞花火師・野村花火工業による至極の花火。令和6年度は過去最多の15,000発を打ち上げ、大洗の夜空を鮮やかに彩ります。大迫力の尺玉10連発、ビックスターマイン、フィナーレにはミュージックスターマインや二尺玉などが予定されています。また、日中には音楽イベント等も開催予定となっております。

大洗町

スポット

リフレクションビーチ(大洗サンビーチ)



リフレクションビーチは、満潮から干潮に向かう時間、浜辺が海水で鏡のように反射する現象です。大洗サンビーチは国内でも有数の遠浅ビーチとして有名で、写真映える撮影スポットになっており、初心者でも簡単に撮影ができます。

鹿嶋市

その他

鹿嶋市サイクルサポートステーション制度の開始



令和5年3月から鹿嶋市サイクルサポートステーション制度が開始されました。鹿嶋市サイクルサポートステーションに登録されている施設をご利用の際は、トイレ・サイクルラック・空気入れの貸出が受けられます。写真は、鹿嶋市サイクルサポートステーションに登録されている「くるりんカフェ」です。

潮来市

お土産

潮来市産まこもだけ使用「ITAKO RED(食べるラー油)」「ITAKO YELLOW(キーマカレー風)」



道の駅いたこでは、潮来市の特産品「マコモダケ」を使用した「ITAKO RED(食べるラー油)」・「ITAKO YELLOW(キーマカレー風)」を発売しました。両味とも、スパイシーな味と香り、タケノコのようなシャキシャキとした食感が特徴です。ご飯にそのままかけたり、野菜をディップしても美味しいです。価格:各味とも 税込680円/瓶(95g)

神栖市

グルメ

2023年4月、神栖市地域特産品に「かみすツナピー」が追加



生産量日本一を誇る神栖市名産のピーマンを丸ごと1個使用し、カリカリに焼き上げたパン「かみすツナピー」ふわふわの生地に、ツナとピーマンのジューシーさを味わう事ができるボリュームたっぷりの一品です。神栖市内にあるコシニールTSUTAYA鹿嶋南店の限定商品です。

行方市

イベント

霞ヶ浦ふれあいランドリニューアルオープン



これまで茨城県行方市の霞ヶ浦湖畔にあった水の科学館(霞ヶ浦資料館)を大規模改修し、動物や自然と共生しながら地域活性の機能も持ち合わせた施設を「霞ヶ浦 どうぶつとみんなのいえ」として2024年7月31日にリニューアルオープンいたします。

鉾田市

スポット

鉾田市みのわ水鳥公園



涸沼がラムサール湿地登録に認定されたことに伴い整備した公園で、冬には数千羽の渡り鳥が飛来し野鳥観察には抜群です。子供向けの遊具から大人も遊べる芝すべり台まで家族で楽しむことができます。

土浦市

その他

土浦市のメタバース「バーチャルつちうら」オープン!



「バーチャルつちうら」は、土浦市の魅力を発信し、観光客誘致への貢献を目的としたメタバースです。国土交通省よりナショナルサイクルルートに認定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の疑似走行体験ができる360°映像やドローンによる空撮映像により、実際に足を運びたいと思えるようなコンテンツを提供します。

土浦市

その他

土浦市×「機動警察パトレイバー」デザインのマンホールカード配布開始



2023年に新しい観光コンテンツとして、本市が登場するアニメ「機動警察パトレイバー」デザインのマンホールを制作しました。また、マンホールカードとして「イングラム1号機」、「グリフォン」、「泉野明」の3種類のデザインを配布しております。その他、設置されたマンホールと同じデザインの亚克力キーホルダーをガチャガチャで販売しております。

土浦市

お土産

れんこん 土浦市産れんこん焼酎「土浦恋婚」



令和5年に新たな土浦の特産品として日本一の土浦市産のれんこんを使用した焼酎「土浦恋婚」の販売を開始しました。れんこんの優しい甘味とコクがあり、すっきりとしたのど越しを感じられます。例年11月初旬から数量限定で販売しております。れんこん料理と一緒にぜひ、お召し上がりください。

石岡市

スポット

いばらきフラワーパーク



いばらきフラワーパークでは、900品種9000株の春バラが5月中旬から6月上旬にかけて見頃を迎えます。春バラを全身で体感する「バラ1輪付きガーデンツアー」や「バラと初夏の草花摘み体験」、そしてバラを味わうソフトクリームやサイダー、フィナンシェの販売など、五感でバラを満喫していただけます。

石岡市

イベント

石岡ふれあいまつり



令和6年5月26日(日)に石岡運動公園にて「石岡ふれあいまつり」が開催されました。多数の飲食ブース・キッチンカーの他、ステージイベントや一般参加型の「納豆早い選手権」、柏原工業団地委員会による「大抽選会」など、多くの皆さまにお楽しみいただきました！

取手市

イベント

第69回とりで利根川大花火



昭和5年、大利根橋の開通を記念して始まった伝統のある花火大会です。広い河川敷には、市内外から約12万人近くの観光客が来場し、打ち上がる花火を楽しめます。雄大な利根川の夜空を彩る取手市の夏のビッグイベント。当日は、ワイドスターマインや中国花火などの約1万発（ドローンショー約15分）の花火が打ち上がります。

牛久市

お土産

牛久シャトーでワイン2種を新発売。赤白セットのギフトもお勧め



国指定重要文化財、日本遺産、近代化産業遺産の牛久シャトーが、竣工120周年にあたる2023年に醸造したワイン2種を新発売。「牛久葡萄酒 Merlot2023」は牛久シャトー及び市内にある茨城農芸学院産「メルロー」使用の赤ワインで、「甲州2023」は甲州市産ブドウ「甲州」使用の白ワイン。日本ワインの歴史の味わいもお楽しみ下さい。

つくば市

イベント

SPY×FAMILY in つくば ～どきどきだいさくせんっ！～



つくば市では、TVアニメ『SPY×FAMILY』のイベントを開催中！オリジナルグッズやフード販売、企画展、描き下ろしイラストとの記念撮影スポット等、楽しいイベントが盛りだくさん！目玉企画はボイスラリー！市内の観光スポットを巡りながら、オリジナルボイスが聞ける謎解き型のイベントです。

つくば市

スポット

「筑波山ゲートパーク」オープン！！



筑波山麓に廃校跡地を活用した新スポットが令和5年11月にオープンしました！筑波山地域ジオパークを体験型展示で紹介する『つくばジオミュージアム』とBMXレーシングコース、E-BIKE等のレンタサイクル、シャワー室などを完備した自転車を楽しむ施設『サイクルパークつくば』の2施設で構成された施設です。

つくば市

スポット

新たな観光スポットの登場！



筑波山神社大鳥居近くに筑波山展望デッキを設置します。バス停と駐車場に隣接しているため、筑波山観光の最初と最後に立ち寄れる場所になっており、つくばの田園風景やスカイツリー、富士山などを一望でき、筑波山頂からの眺めにも劣らない景色を気軽に楽しめます！

稲敷市

イベント

2024いなしき夏まつり花火大会



「いなしき夏まつり花火大会」は、平成8年からスタートしたお祭り。茨城県内有数の花火打ち上げ数を誇り、美しさと大迫力で観客を魅了しています。なかでもフィナーレを飾るスターメインは圧巻で、稲敷の夜空を飾ります。
開催日：8月24日（土）
15：00～ ※予備日 8月25日（日）
打ち上げ時間：19：00～20：30

かすみがうら市

スポット

宿泊施設「水郷園」オープン



“最高の朝に出会える宿”をコンセプトにした一棟貸しの宿「水郷園」が、かすみがうら市歩崎エリアの霞ヶ浦湖畔の高台に2024年7月下旬にオープンします。霞ヶ浦の雄大な景色や歴史、収穫体験をはじめとした地域の食や食文化を堪能できる「霞ヶ浦ガストロノミー ツーリズム」の拠点として水郷園に滞在し、近隣市町村の雄大な自然と併せてぜひ満喫してください。

美浦村

スポット

鹿島海軍航空隊跡地を一般公開



貴重な戦争史跡群である「鹿島海軍航空隊跡地（美浦村大山湖畔公園）」を、令和5年7月22日より一般公開しています。園内には本庁舎や汽缶場からのびる煙突などが当時の様相のまま残存しており、「ゴジラ-1.0」や「映像研には手を出すな」など、多くの作品のロケ地となっています。

阿見町

スポット

りんりんロード沿線にカフェ「桜坂テラス」がオープン
「七つぼたん」の人形焼きを提供



阿見町で100年の歴史をもつ「割烹みとや」がカフェとしてリニューアルオープン。地元予科練の制服の特徴である「七つぼたん」をイメージした人形焼は季節ごとに七つの味を展開。紅茶インストラクターがいれる本格紅茶や、こだわりの生搾りモンブランでほっと一息。陽光差し込む空間でゆったりとした時間が過ごせます。

阿見町

イベント

阿見町ちゃんこ料理フェア
『ちゃんこでおもてなし』の開催



阿見町に開所した相撲部屋を応援し、「相撲のまち」として盛り上げていこう！という思いで町内の飲食店が様々なちゃんこメニューを提供する新イベントが開催されました。定番のちゃんこ鍋はもちろん、パスタやラーメン、パンなどのアラカルトも。来冬以降も開催予定なので、ぜひ阿見町のちゃんこ料理をお楽しみください。

河内町

スポット

産業観光交流拠点施設「かわち夢楽」がグランドオープン!!



かわち夢楽に、新たに観光情報発信交流施設が完成しグランドオープンしました。観光情報発信交流施設には、株式会社坂東太郎が運営するWO-29 Butchersの焼肉店舗と精肉店舗が入店し、先行オープンした農産物等直売所とサイクルステーションも併せて、皆様のご来店をお待ちしております。

河内町

イベント

かわちドリームフェスティバル2024



開催日：令和6年11月3日(日)
開催場所：かわち水と緑のふれあい公園&かわち学園

スポーツ・文化・芸術等で楽しめる参加型複合イベント「かわちドリームフェスティバル2024」を開催いたします。夜にはイルミネーションの点灯式も予定され、子供からお年寄りまで、1日中楽しめるイベントとなっていますので、皆様のご来場お待ちしております。

河内町

スポット

かわちイルミネーション2024



開催日：令和6年11月3日(日)～令和7年2月16日(日)
開催場所：かわち水と緑のふれあい公園

かわち水と緑のふれあい公園をぐるっと囲むように、河内町の四季を50万球のイルミネーションで表現しております。また、見る人訪れる人を温かく包み込むように、光り輝く新たな冬の風物詩となっています。是非、心温まる幻想的な癒し空間を体験してみたいかたがでしょうか？

河内町

イベント

かわちクリスマスイルミネーション2024



開催日：令和6年12月21日(土)
開催場所：かわち水と緑のふれあい公園&公園周囲

夜空を彩る花火と光り輝くイルミネーションコラボイベント「かわちクリスマスイルミネーション2024」を開催いたします。イベントのフィナーレでは会場の間近で打ち上がる迫力満点の花火とイルミネーションの幻想的な光の競演で来場者を魅了します。是非、体感してみたいかたが…。

古河市

スポット

kominka翠sui オープン



2023年秋にオープンしたkominka 翠 suiは、3万坪の森の中に佇む築150年を超える伝統工法の古民家です。母屋の前には大きな山桜や竹林、蕎麦畑などが広がり、季節ごとに様々な表情を見せてくれます。一棟貸し切りのプライベート空間で、歴史と自然を感じながら過ごすことができます。

結城市

イベント

歴史的コンテンツ発信事業「結成家」に関するイベント



結城市では、「結成家」に関する歴史・文化財の観光資源化を図り、観光誘客及び関連産業の活性化を目指しています。令和5年度は、歴史とエンタメの融合を図り、結成家菩提寺である乗国寺を会場とし、ライトアップやプロジェクションマッピングを実施し、多くの方から好評をいただきました。

結城市

イベント

「御手杵」に関するイベント



御手杵は、結城地方を治めた結城家の家宝であり、天下三名槍のひとつとして知られています。令和6年度には御手杵が展示されている結城蔵美館開館10周年を記念し、生誕450周年を迎える結城家18代「結城秀康」を題材とした特別展示と併せて、人気ゲーム「刀剣乱舞ONLINE」とコラボレーションを実施したイベントが開催されました。

下妻市

お土産

下妻甘熟梨フィナンシェ(10個入り)新発売



株式会社坂東太郎が市内加工事業者、下妻市と開発に取り組み2019年販売開始となった商品。下妻マルシェ限定商品として人気を集め、ばら売り・5個入りのいずれも好評でした。その中で「お土産品としてより数量の多い10個入りが多い」という要望にお答えし、パッケージデザインもあらたに「10個入り」を新発売。

常総市

グルメ

あすなろダイニング 里カフェ



新しいお土産・キャンプ用品や駄菓子など、広大な自然と食事が楽しめるレストランカフェです。
住所：常総市大塚戸町310 (あすなろの里正面を入れて左側)
TEL:0297-27-2364
休業日：月曜日(月曜日が祭日の場合は、火曜日)
営業時間：平日11時～16時、土日祭日11時～17時
※ナビ設定などにより、キャンプ場入り口を案内する場合がありますのでご注意ください。

常総市

スポット

RECAMP 常総



都心から約1時間とアクセス抜群！人気体験施設「水海道あすなろの里」内にあり、カフェやお風呂も利用可能です。里山の豊かな自然の中で、ファミリーや初心者の方にも安心してご利用いただけるキャンプ場です。
住所：〒303-0045 茨城県常総市大塚戸町310 あすなろの里内

筑西市

イベント

ちくせい花火大会2024 開催決定



2022年から始まった本市の秋のビッグイベント。3回目となる今回は「時速約20,000発の圧倒的スピード感」「道の駅で観る日本一快適な観覧環境」「茨城が誇る実力派花火師の競演」をキーワードに開催！筑西市誕生20周年特別企画も進行中です！筑西の夜空を華麗に彩る絶頂花火エンターテインメントにぜひご期待ください！
開催日：令和6年10月19日（土）
会場：道の駅グランテラス筑西周辺

筑西市

スポット

「ユメノバ」オープンしました！



2月11日に“陸・海・空・宇宙が勢揃いのテーマパーク”ユメノバがオープンしました。東京ドーム約1.2個分の敷地に、YS-11や零戦など国立科学博物館の所蔵する歴史的価値のある航空機を間近で見られる「科博廣澤航空博物館」や、寝台特別急行列車「北斗星」で使用された車両や蒸気機関車等を見られる「レールパーク」など、老若男女誰もが楽しめるテーマパークです。
開園時間：10時～17時
休園日：月曜日（祝日の場合、火曜日休園）

坂東市

スポット

平将門公終焉の地を訪ねよう



平安時代中期に武士の先駆けとして関東一円を制覇した平将門公。その終焉の地が坂東市にあり、将門公を祭神とする「國王神社」をはじめとする将門公ゆかりの地を巡ってみませんか。國王神社…付近に島広山と呼ばれる将門公の拠点があり、将門の三十三回忌に将門の三女・如蔵尼が訪れ、父の姿を木に彫り、祠を建てた神社。

八千代町

イベント

地元の若者主催による音楽フェス「やちおん2024」開催決定！



「やちおん」とは、八千代町を舞台とした地元の若者主催による新たな音楽フェスです。八千代町出身の若者が町や事業者とタッグを組み、若者目線で、地域資源の魅力をより身近に感じるプロモーションや、エンタメの力による新たな賑わい創出を目指します。今年の開催は9月29日（日）。合言葉は「やっちえよ八千代！」

五霞町

お土産

五霞マヨペッパーせん



五霞町産の美味しいお米を使って、マヨ&ブラックペッパーの「揚げせんチップ」を作りました。マヨネーズのまろやかな酸味と、ピリッとした黒胡椒の刺激が相性抜群！お酒のお供にもオススメです。姉妹品として、もち米を使った「五霞もち揚げ」（マヨ醤油味・マヨしお味）も販売しています。【販売場所】道の駅ごか

五霞町

イベント

OHANAMIごかマルシェ



3月下旬から4月上旬に、童夢公園及び行幸湖^{みゆきこ}周辺の桜並木には、多くのお客様が花見を楽しみに来園されます。ごかマルシェは、お花見に来るお客様に食べて楽しめる企画として、子どもたちに人気のバルーン飛ばしや大好評のヴァイオリン生演奏、ごかりんじゃんけん大会など盛りだくさんのイベントになっています。

境町

スポット

境町にグランピング施設がオープン！



都心から車で1時間の茨城県境町に、ハワイをテーマにしたグランピングリゾートが生まれました。木々に囲まれた敷地には、4棟のグランピングコテージ、12区画に区切られたテントサイト、そしてサウナで「ととのう」を体感でき、思い思いの時間をゆったりとお過ごしいただけます。

ゴールデンウィーク期間の県内観光地等の入込客数について

令和6年のゴールデンウィーク期間（4/27～5/6）における県内観光地及び観光施設等の入込客数（調査地点75地点）は、県全体では2,437,331人（対2023：+701,884人（140.4%）、対2019：▲913,153人（72.7%））となりました。

表1 県全体の入込客数

（単位：人）

	2024 (10日間) 4/27～5/6	2023 (9日間) 4/29～5/7	対2023 増減 (対2023比)	2019 (10日間) 4/27～5/6	対2019 増減 (対2019比)	2018 (9日間) 4/28～5/6	対2018 増減 (対2018比)
入込客数	2,437,331	1,735,447	+ 701,884 (140.4%)	3,350,484	▲ 913,153 (72.7%)	2,430,786	+ 6,545 (100.3%)
1日平均	243,733	192,827	+ 50,906 (126.4%)	335,048	▲ 91,315 (72.7%)	270,087	▲ 26,354 (90.2%)
調査地点	75地点	73地点	/	75地点	/	71地点	/
平日	3日	2日	/	-	/	2日	/
休日	7日	7日	/	10日	/	7日	/
雨天	1日	2日	/	5日	/	3日	/

※2019年は、皇位継承に伴い、5月1日が祝日になったことから10連休となった。

【主な増加要因】

- ・前年よりGW期間が1日多かったこと
- ・雨の日が少なく天候に恵まれたこと
- ・ひたち海浜公園のネモフィラの見頃が続いたこと（+111,997人）
- ・周期開催イベントによる増加（「常陸大津の御船祭」（北茨城市）（+30万人、5年に1度））

また、昨年のデスティネーションキャンペーンなどでの知名度向上による影響のほか、円安による国内旅行へのシフトに加え、物価高による旅行費用の上昇などにより、首都圏等からの旅行先として本県が目的地となった可能性も考えられる。

表2 入込客数上位観光地・観光施設等

(単位：人)

順位 ※1	観光地・観光施設名	2024 (10日間)	2023 (9日間)	対2023増減 (対2023比)
1	ひたち海浜公園	324,391	212,394	+ 111,997 (152.7%)
2	常陸大津の御船祭※2	300,000	-	+ 300,000
3	道の駅常総	155,667	70,619	+ 85,048 (220.4%)
4	大洗サンビーチ (有料駐車場)	107,840	90,490	+ 17,350 (119.2%)
5	笠間陶炎祭※3	85,965	85,461	+ 504 (100.6%)

※1入込客数を公表している観光地・観光施設等の順位

※2常陸大津の御船祭は2日間開催

※3笠間陶炎祭は各年とも7日間開催

表3 ゴールデンウィーク期間の地域別入込客数 (1日平均)

(単位：人)

	県北臨海	県北山間	県央	鹿行	県南	県西
2024 (1日平均)	39,348	18,998	100,756	4,913	43,156	36,563
2023 (1日平均)	9,627	19,233	83,911	5,389	44,424	30,243
2022 (1日平均)	8,865	17,344	89,836	7,114	42,414	21,320
1日平均の比 (2024/2023)	408.7%	98.8%	120.1%	91.2%	97.1%	120.9%
1日平均の比 (2024/2022)	443.9%	109.5%	112.2%	69.1%	101.7%	171.5%

※「常陸大津の御船祭」は県北臨海地域、「ひたち海浜公園」は県央地域に含む。